

全国・福岡県のこの一年 [平成22年10月～]

1 全国

(1) 国など

- | | |
|--------|--|
| 23年 3月 | ・3月11日の東日本大震災により東北地方から関東地方にかけて図書館にも甚大な被害が生じた。地震の揺れや津波による施設の損壊や蔵書等の被害が発生し、開館時間の短縮や休館等の対応が取られた図書館も数多くあった。 |
| 23年 8月 | ・「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」が国会において可決・成立し、公布された。これにより、図書館法第15条と第16条が改正され（平成24年4月1日施行）、図書館協議会の委員の委嘱又は任命にあたり満たすべき基準については、図書館を設置する地方公共団体の条例で定めることとなった。 |
| 23年 9月 | ・文部科学省から「国民の読書推進に関する協力者会議」による「人の、地域の、日本の未来を育てる読書環境の実現のために」報告書が公表された。 |

(2) 日本図書館協会

- | | |
|--------|--|
| 23年 2月 | ・「電子書籍の流通と利用の円滑化に関する検討会議への提言」をホームページ上に公開し、電子書籍等の視覚障害者等のアクセシビリティへの配慮について提言を行った。 |
| 23年 4月 | ・「東日本大震災により被災した図書館の復旧、復興のための施策について（要望）」を公開した。 |

(3) 国立国会図書館

- | | |
|--------|--|
| 23年 3月 | ・3月11日の東日本大震災により書庫に被害が発生し、図書資料の一部が利用停止になった。また、節電のため開館時間を短縮した。 |
| 23年 4月 | ・電子ジャーナルの遠隔複写サービスを開始した。これにより、来館せずに電子ジャーナルの複写を申し込むことができるようになった。
・東日本大震災で被災された方々の生活と被災地の復興支援を開始した。震災復興のために必要な図書館資料の複製物での提供や震災関連リンク集のホームページ公開を行った。
・4月25日より開館時間を通常の開館時間に戻した。また、書庫の被害により閲覧を休止していた資料についても全面的に利用を再開した。 |

2 福岡県

(1) 県・県立図書館など

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 22年10月 | ・遠隔地貸出・返却サービスを県下42館で開始した。 |
| 22年12月 | ・県をあげた国民読書年事業として「読書まつり」を開催した。 |

(2) 市町村立図書館など

- | | |
|--------|--|
| 23年 4月 | ・宮若市若宮ハートフル図書室が新設開館した。
・八女市星野分館が移転してリニューアル開館した。 |
| 23年10月 | ・糸島市立図書館の二丈館と志摩館が新設開館した。 |